TEAM MINOSHO ★ ONE TEAM

みのしま

令和４年８月２４日
有田市立箕島小学校
第３９号

夏から冬への３カ月　子どもたちをサポート、応援しましょう

立秋も過ぎましたが、まだまだ暑い日が続いています。夏休みはゆっくり過ごすことができましたか。１年生は小学校で初めての夏休み。６年生は最後の夏休み。６回夏が過ぎると、小学校生活も終わりが見えてきます。

子どもの成長はあっという間です。心も体も大きく育つこの時期。正しい判断力を身につけ、自分で考えて良い行動をとれるように。周りの人たちと協力して、助け合いながら生活ができるように。子どもたちの健やかな成長を願って、私たち教職員、保護者の皆様、地域の方々、関係機関の方々、「チーム箕小」で力を合わせて、今学期も子どもたちを見守り、応援していきましょう。

夏から冬にかけての約３カ月、１年間で最長の二学期が始まります。運動会や音楽会、社会見学が子どもたちの大切な思い出の１ページになるように。子どもたちが自主的に活動して、満足感と充実感を味わえるように。できる限りのサポートをしていきます。ご家庭でもお子様から学校のことや、友だちのことなど、たくさんお話を聴いてください。よろしくお願いします。

旬な味　栄養いっぱい和歌山の桃

和歌山県は西日本最大の「桃」の産地です。全国では五番目です。７月１２日（火）、６年生が県からいただいた紀の川市産の桃で「スムージー」を作りました。桃の皮をむいたり、種をとったりするのが初めての子もたくさんいました。松組と竹組で微妙に味が違いましたが、どちらもおいしく仕上がりました。

一学期の終わりの日に

児童会役員が、夏休み学期の期末の西日本の柑奈延さ

かべんけつ、一学期の注意を締め呼び

くりました。

二年生の子どもたちが、「町たんけん」でお世話になった地域の方々にお礼のお手紙を渡しました。